神奈川県傷病鳥獣保護記録票

今後の野生動物保護活動に活かすため、記録を集めています。太枠内にご記入下さい。

保護日	２０　　年　　月　　日
保護場所の住所	市町村　　区町　　丁目（番地、目印等） どんな場所でしたか？（例：道路上・側溝の中・川の中・海岸・民家の庭・家屋内等）
保護時の状況 複数回答可	保護した時、その鳥獣はどのような状態でしたか？　該当する番号に○印を付けて下さい。 ① ﾈｺ・ｶﾗｽ等に襲われていた　② 溺れていた　③ 交通事故　④ 罠にかかっていた ⑤ 近くに親鳥がいた　⑥ 横たわっていた　⑦ うずくまっていた　⑧既に死んでいた　⑨ その他 （　　）
持込みまでの処置 複数回答可	施設に持込むまでに何か処置をしましたか？　該当する番号に○印を付けて下さい。 ① 給餌した　② 水を与えた　③ 保温　④ 手当て　⑤ 動物病院に行った　⑥ その他 （与えたエサの種類、行った手当ての内容、動物病院の名称･連絡先、その他特記事項を以下にご記入下さい） （　　）
持込み者	該当する番号（①の場合は該当する機関等を）を○印で囲んで下さい。 ①　動物病院・鳥獣保護員・警察・消防・学校・他 市町村機関・他 県機関・他 公共機関 【名称】　　ご担当者：　　【電話】　　－　　－ ②　一般の方（①に該当しない方）　　お名前、連絡先の記入は不要です。

ご協力ありがとうございました。

受付番号			施設名		
受付日	２０　年　月　日		種名		
性別	オス・メス・不明	受付時体重	g	●保護場所３次ﾒｯｼｭ	（８桁）
鳥獣別年齢 番号と、分かる場合にはお腹内にも丸印を付けて下さい。	鳥類	①成鳥（成鳥、幼羽が残る若鳥）②幼鳥（巣内ヒナ・巣立ちヒナ）③不明			
	哺乳類	①成獣（成獣、亜成獣）②幼獣（授乳中、授乳後）　③不明			

保護原因　原因が分かる場合、該当する番号とその内容の該当項目に○印をつけて下さい。

① **犬・猫等による**　イヌ・ネコ・カラス・他（　　(動物)）に襲われた
② **巣から落ちる（①を除く）**　巣から落下・他（　　）
③ **転落・衝突**　崖からの転落・水路への転落・建物、電線、ガラス窓等への衝突・他（　　）
④ **交通・鉄道事故**　車・列車・他（　　）
⑤ **網・釣糸等**　漁網・釣糸・釣針・防鳥ネット・他（　　）
⑥ **わな等捕獲行為（密猟・駆除）**　ﾄﾗﾊﾞｻﾐ・ｸｸﾘ罠・かすみ網・箱罠・他（　　）
⑦ **誤認保護**　（※巣立ちヒナを「はぐれた」と誤認等）
⑧ **違法飼育による持込み**
⑨ **中毒・汚染**　薬物･鉛･油･粘着剤･他（　　）
⑩ **伝染病・寄生虫症**　疥癬・ジステンパー・他（　　）
⑪ **その他**　※①～⑩以外の原因（悪天候等）による保護
⑫ **不明**　※原因がはっきりしない場合

【特記事項】

骨折	有（　　）・無	外傷	有（　　）・無	元気(状態)	有・無
●栄養状態		●その他症状			

●処置・検査　[した・しない]　他施設に移管する場合は、処置内容を必ず記入して下さい（別紙でも可）。

保温・強制給餌・汚染物の洗浄・内科的処置・外科的処置・その他（内容を以下に記載）
具体的処置内容等（　　）

転帰 [放野・移管・死亡・その他（　　）]	転帰日	年　月　日	転帰時体重	g

転帰備考（放野場所、死亡原因、移管先等）

※太枠線以外は、保護施設で記入して下さい。※不足する場合は裏面や別紙に適宜記入して下さい。※●印の部分は、任意記入です。